



ニュースレター

発行：公益財団法人Save Earth Foundation(SEF) Vol.24 2016.7月号

美しい地球を子どもたちに残すため、
限りある自然資源を有効利用し、
持続可能な循環型社会づくりに貢献する。

資源循環事業トピックス

食品リサイクルをはじめとする廃棄物の再資源化に関するトピックスや、SEFの資源循環事業の動向についての最新情報をご紹介します。

【最新の食品廃棄物等の利用状況等が発表されました】

去る6月10日、農林水産省・環境省より、最新の食品廃棄物等の利用状況等（平成25年度推計）が発表されました（右図）。まず食用仕向量（国内外から調達された農林水産物のうち食用に向けられた量）は、前年度に比べ▲125万トンの8,339万トンと減少しています。

事業系廃棄物については、減量量や有価物量を含めた総発生量は1,927万トンで、仕向量が減少しているにもかかわらず、前年比+11万トンという結果となりました。そのうち、可食部分と考えられる量、すなわち食品ロスとは昨年の331万トンとほぼ同量の330万トンとなっています。

家庭系廃棄物については、総量870万トン（前年度比▲15万トン）に対し、食品ロスは前年度に比べ▲10万トンの302万トンと推計されています。

この推計結果から、平成25年度の日本の食品ロス量は約632万トンとなり、国民一人1日当たりお茶碗1杯のご飯の量に相当する食品ロスが発生しているという報告がされています。

本年1月に発覚した食品廃棄物の不正転売事件を受けて、国内のマスメディアは廃棄物処理の問題だけでなく、そもそも食品ロスが世界の食糧援助量の2倍近く発生していることも大きく取り上げられ、「食品ロス」という言葉が改めて注目されました。

この流れを一過性のものとせず、食品関連事業者だけでなく、国民一人ひとりが食品ロス削減、食品リサイクル推進に対する意識を高めることが重要です。SEFではSEF-Netの普及を通じた事業者の皆様への働きかけとともに、一般消費者への普及啓発活動も積極的に行って参ります。

食品ロスに関する詳しい情報は、農林水産省ホームページ内（http://www.maff.go.jp/j/shokusan/recycle/syoku_lo/ss/）からご覧いただけます。

財団からのお知らせ

【平成27年度事業報告・決算報告を公開しました】

去る6月20日、事務所内会議室にて平成28年度定時評議員会が開催され、平成27年度の計算書類等が承認されました。これに先駆けて5月30日には第1回理事会が開催され、平成27年度事業報告が承認されています。決算報告及び事業報告については、ホームページにて内容を公開しております。なお事業報告については、今回より動画によるスライドショーを作成いたしました。こちらどうぞご覧ください。

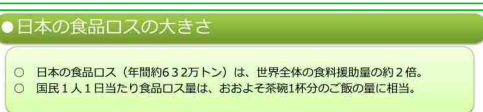
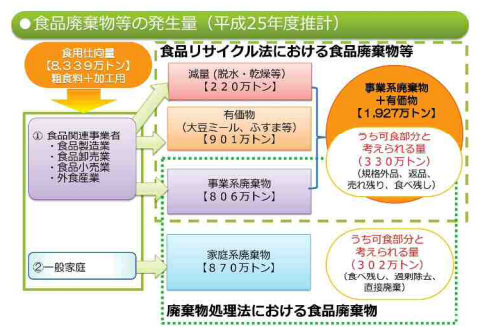
事業報告動画公開ページ：<http://save-earth.or.jp/archives/3823>
決算報告公開ページ：<http://save-earth.or.jp/profile/report>

【ソーシャル・フォーラム2016 開催決定！】

一昨年、昨年に続き、今年も（公財）School Aid Japan、（公財）みんなの夢をかなえる会との協働による『ソーシャル・フォーラム2016』の開催が決定いたしました！
今回はCOREDO室町内「日本橋三井ホール」に会場を移し、これまで以上にたくさんの方の「ありがとう」が飛び交うイベントとなるよう、様々な企画を検討中です。ぜひ、ご期待ください！



日程：2016年10月31日（月） 10:00～16:00（予定）
会場：日本橋三井ホール
銀座線・半蔵門線「三越前」駅直結 A6出口



資料：WFP, 総務省人口推計(25年度)
出典：農林水産省ホームページ

各地域の森林トピックス

SEFが管理・関与している各地の森林の様子、また各地におけるSEFや提携団体の活動の状況をレポートします。

【SEFの森林MAP】



【丹波の森】（兵庫県丹波市）

6月は7名のサポーターに参加頂き、作業道や皆伐エリアの除草刈りを行いました。これで来月の作業もやりやすくなります。途中、参加者が野生のバラを発見。日当たりが良くなったおかげでしょうか。花が咲くのも楽しみでしたが、大きくなると作業の邪魔になってしまうため、泣く泣く刈らせて頂きました。梅雨にもかかわらず、運よく天候に恵まれ、作業することができました。



【東御の森】（長野県東御市）

郁文館夢学園様（東京都文京区）の中高生が参加する森林体験プログラムが始まりました。

6月は、高校1年生が「ネーチャートレイル（森にふれよう）」に参加。NPO法人やまばうし自然学校インタープリターのガイドで、五感をフルに使いながら、森の生物とのふれあいを楽しむプログラム。都会の中では味わえない、様々な体験と発見の連続でした。



また、先月号でご紹介した、東御の森に群生が確認されているオオハンゴンソウ（特定外来植物）の駆除活動が進んでいます。さらなる拡大を防止するために、手抜きで根から引き抜く作業。しかも7月の開花前に作業を終了しないと間に合いません。ネーチャートレイルに参加した郁文館高校1年生の協力が有り、最大群落エリアの駆除作業はほぼ完了しました。引き続き状況確認を継続していきます。



森でお待ちしています！

【森林再生活動 ボランティアさん大募集！】

SEFでは、各地域での森林の再生・保全活動をお手伝い頂けるボランティアさんを随時募集しています。千葉県山武市では毎月第2・第4土曜日（東京駅から送迎いたします！）に定例活動を行っています。また、兵庫県丹波市では7月17日に、大分県臼杵市では7月16日に活動を実施します！お申込はまだ間に合いますので、詳細はホームページ（<http://save-earth.or.jp/>）にてご確認のうえ、奮ってご参加ください。

【各地域の協定森林見学・視察 ご案内いたします！】

また、SEFの活動を支援して頂いている賛助会員・サポーターの皆様には、SEFが森林再生事業においてどのような活動をしているかを知って頂く機会として、活動を行う各地域の森林の視察・見学を随時受け付けています。詳しくは事務局までお問い合わせください。



公益財団法人
Save Earth Foundation

〒144-0043 東京都大田区羽田 1-1-3 大鳥居京急第一ビル7階（ワタミグループ本社内）
お問い合わせ TEL：03-5737-2744 e-mail：info@save-earth.or.jp
ホームページ <http://save-earth.or.jp/> FAX：03-5737-2793